



参加無料

上越教育大学教職大学院
大学院教員による講座を新潟県内で実施致します。
理論に裏付けされた実践を目指すための講座内容です。
また、上越教育大学教職大学院に関する入学相談も
受け付けいたします。現職教員の方、教員を志望する大学生、
そして教育に関心のあるすべての皆様、
参加費無料の講座です。ぜひ、ご参加ください。

上越教育大学教職大学院

2019 学び続ける 教師のための研修講座

後援：新潟県教育委員会・新潟市教育委員会

講座 A
6/11(火)
佐渡市

「小学校学習指導要領におけるプログラミング教育の内容と教師に求められるもの」

教授 桐生徹・教職大学院生 高橋瞭介 他

講座 B
7/5(金)
十日町市

「小学校学習指導要領におけるプログラミング教育の内容と教師に求められるもの」

教授 桐生徹・教職大学院生 高橋瞭介 他・十日町中学校教諭 北村弘行(2018年度修了生)

講座 C
7/30(火)
村上市

「小学校学習指導要領におけるプログラミング教育の内容と教師に求められるもの」

教授 桐生徹・教職大学院生 高橋瞭介 他・村上第一中学校教諭 高橋一哉(2014年度修了生)

講座 D
6/28(金)
新潟市

「『主体的・対話的で深い学び』が生起する授業デザインを考える」

准教授 片桐史裕

講座 E
6/29(土)
長岡市

「学習者が主体的に学び合う授業をデザインしよう」

准教授 阿部隆幸・准教授 大島崇行・十日町市立橋小学校教諭 前田孝司(2018年度修了生)

講座 F
7/6(土)
長岡市

「ICTを活用した協働的な授業づくり～AIは授業をどう変えるか～」

長岡技術科学大学准教授 高橋弘毅、上越教育大学教授 水落芳明・准教授 大島崇行・榊原範久
(共催：長岡技術科学大学)

講座 G
8/19(月)
新潟市

「小中高大接続で子どもの将来を見すえた授業デザインを考える」

准教授 片桐史裕

講座 H
10/18(金)
新潟市

「『深い学び』を可能にする算数・数学科の授業づくり：理論と実践の往還を実現する教師になるために」

三条市教育委員会 小中一貫教育推進課 教育センター指導主事 井口浩(2011年度修了生)・上越教育大学教授 岩崎浩

講座 I
10/30(水)
新潟市

「この問いは物語の授業をデザインするー見方・考え方を育てる国語の授業ー」

教授 佐藤多佳子・新潟市立大形小学校教諭 岩崎直哉(2014年度修了生)

詳しくは裏面をご覧ください→

申込み方法

当日参加も可能ですが、準備の都合上、事前にお申し込みいただければ幸いです。上越教育大学研究連携課にFAXかE-mailで、お申し込みください。

お問い合わせ

ご不明な点等ありましたら、E-mailでお問い合わせください。

FAX: 025-521-3621 E-mail: oshima@juen.ac.jp

※E-mailの場合は、件名を「学び続ける教師のための研修講座申込」とし、氏名、所属、参加希望講座、緊急連絡先をお知らせください。

E-mail: oshima@juen.ac.jp

(上越教育大学教職大学院 准教授 大島崇行)

参加申込書

上越教育大学教職大学院 2019年度 学び続ける教師のための研修講座

FAX: 025-521-3621 (上越教育大学研究連携課) E-mail: oshima@juen.ac.jp

お名前

緊急連絡先()

ご所属

参加希望講座回を○で囲んでください。

講座 A・講座 B・講座 C・講座 D・講座 E・講座 F・講座 G・講座 H・講座 I

※緊急連絡先は、急な講座中止の際に使わせて頂きます。



2019 学び続ける教師のための研修講座

	日時・会場	担当	テーマ	研修の概要
講座 A	6月11日(火) 14:00~16:00 佐渡市金井コミュニティセンター 大集会室(佐渡市千種240)	教授 桐生 徹 教職大学院生 高橋 瞭介 他	「小学校学習指導要領におけるプログラミング教育の内容と教師に求められるもの」	講演: 小学校学習指導要領におけるプログラミング教育の内容と教師に求められるもの 演習: ドローンを活用したプログラミング授業実践 予測困難な社会においては、情報や情報技術を受け身で捉えるのではなく、手段として活用していく力が求められているところであり、プログラミング教育を含む情報活用能力を育成していくことはますます重要となっています。来年度の実施に向けて、プログラミング教育研修を計画しました。多数の皆様のご参加をお待ちしております。
講座 B	7月5日(金) 15:30~16:45 十日町市立十日町中学校理科室 (十日町市新座甲2-10)	教授 桐生 徹 教職大学院生 高橋 瞭介 他 十日町中学校教諭 北村 弘行(2018年度修了生)		
講座 C	7月30日(火) 14:30~16:00 村上市理科教育センター実験室A (村上市田端町4-25)	教授 桐生 徹 教職大学院生 高橋 瞭介 他 村上第一中学校教諭 高橋 一哉(2014年度修了生)		
講座 D	6月28日(金) 13:00~15:00 新潟県立大学1号館 B棟3階1352教室 (新潟市東区海老ヶ瀬471)	准教授 片桐 史裕	「『主体的・対話的で深い学び』が生起する授業デザインを考える」	新学習指導要領のキーワードとなっている「主体的・対話的で深い学び」とは、どのような授業で生まれるのでしょうか?この講座では単なる「話し合い活動」ではない本当のアクティブ・ラーニングとは何かを考えます。
講座 E	6月29日(土) 13:00~16:00 長岡造形大学102講義室 (長岡市千秋4-197)	准教授 阿部 隆幸 准教授 大島 崇行 十日町市立橋小学校教諭 前田 考司(2018年度修了生)	「学習者が主体的に学び合う授業をデザインしよう」	学習者が主体的に学び合う授業づくりについて、「やってみただけど…」 「なかなかうまくいかないんだよなあ」「もっと発展させたい」このような思いはないでしょうか。本講座は、学習者が主体的に学び合う授業づくりについて、その考え方や方法について学ぶ講座です。実践紹介や体験を基にその授業の背景にある考え方について迫ります。
講座 F	7月6日(土) 13:00~16:00 長岡技術科学大学 アクティブラーニング室2(AL2) (長岡市上富岡町1603-1)	長岡技術科学大学 准教授 高橋 弘毅 上越教育大学 教授 水落 芳明 准教授 大島 崇行 准教授 榊原 範久 (共催: 長岡技術科学大学)	「ICTを活用した協働的な授業づくり ~AIは授業をどう変えるか~」	ICT教育について苦手な方から得意な方までを対象にした講座です。今後その活用が求められるICT機器について様々なアプローチから迫ります。内容は「ICTと学び合う授業づくりについての考え方」・「CSCLシステムedutabを使ったタブレット端末を活用した協働的な授業づくりの体験」、そして、最先端の研究に取り組んでいる長岡技術科学大学高橋弘毅准教授による講演「協働的な授業づくりにAIはどの機能するか? ~先生とAIが協働するのは夢ではない!~」です。ICTの日常的な活用から最先端の研究まで一緒に学びましょう。
講座 G	8月19日(月) 10:00~12:00 新潟大学総合教育研究棟B453 (新潟市西区五十嵐2の町8050)	准教授 片桐 史裕	「小中高大接続で子どもの将来を見すえた授業デザインを考える」	今や、進路指導が「出口指導」となっています。学校卒業時に次の学校、次の就職口に入るための指導が中心となっています。目の前の子どもが将来どのような社会課題に直面するのかを想定して、授業をデザインすることが必要になります。みなさんとどのようなデザインが適切か検討してみましよう。
講座 H	10月18日(金) 14:00~16:00 新潟国際情報大学大会議室 (新潟市西区みずき野3-1-1)	教授 岩崎 浩 三条市教育委員会 小中一貫教育推進課 教育センター指導主事 井口 浩(2011年度修了生)	「『深い学び』を可能にする算数・数学科の授業づくり:理論と実践の往還を実現する教師になるために」	算数・数学の「深い学び」は子どもが数学の対象に主体的に関わらなければ起こり得ません。本講座では、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指して行われた探究型の授業を例として、授業づくりの秘訣を理論的視点から解き明かします。理論的視点は、授業で起こっている隠れた事実をみる教師の「めがね」となり、授業づくりの秘訣や授業改善を図る上で大切なことに気づかせてくれます。実践に直結する理論的視点に関する講義と演習を通して、理論と実践の往還を実現する教師を目指しましょう。
講座 I	10月30日(水) 13:30~16:30 新潟市立大形小学校 (新潟市東区大形本町2-6-1)	教授 佐藤 多佳子 新潟市立大形小学校教諭 岩崎 直哉(2014年度修了生)	「この問いは物語の授業をデザインする -見方・考え方を育てる国語の授業-」	子どもたちが仲間とかかわり合いながら、自分の読みを創りあげていくには「問い」が重要であると考えます。岩崎直哉教諭による文学の読みの授業とその解説・協議を通して、子どもたちの学びの事実をもとに「問い」をどのようにつくるのかを学び合いましよう。